

## 平成28年度 事業報告

### 【目的】

障がいのある方に対し、個人の意向を尊重しながら、多様で総合的な援助を提供し、地域社会においても自立した生活を営むことができるよう支援することを目的とする。

### 【開所日】

月曜～金曜日 午前9時～午後4時 土・日・祭日は休日とする。

\* 休日に行事が行われた場合は代休をとることがある。

休業日 8月10日(水)～17日(水)

12月28日(水)～翌年1月5日(木)

### 【NPO 法人事業】

#### 1) 障害者の日中支援事業

##### 創作的活動

フラワーアレンジ・音楽・書道・パドル体操・パソコン

##### 生産活動

クッキー作り・内職・マット編み

##### 日中支援

外出 (散歩・買物・巡回バス利用・花見など)

親睦 (朝の会・帰りの会・誕生日会など)

生活訓練 (朝と帰りの清掃・手洗い・食器洗い・テーブルふき)

ゴミ分別・トイレ掃除・バスの利用法・入浴など)

健康診断 デイキャンプ クリスマス会 防災訓練 就労支援相談

#### 2) リサイクルによる環境推進事業

##### 生産活動

資源回収 (古新聞・古雑誌・アルミ缶)

生ごみを肥料に変えるEMボカシ作り活動 (製造・販売)

#### 3) 地域との交流・共生を目指す事業

##### 社会との交流活動

バザー (ひばりまつり・福祉まつり・ひやくあなまつり)

東松山特別支援学校・川島特別支援学校)

フレサよしみ喫茶コーナーにてクッキー販売依頼・荒川荘での販売依頼

施設見学受け入れ・施設体験実習受け入れ・人権フェスティバル作品展示

### 【日課】

9:00	9:20	作業	10:30	作業	12:00	13:30	作業	15:30	16:00
通所	朝の会	ラジオ体操			昼食・休憩			帰りの会	清掃 退所

清掃 休憩 (水分補給)

趣味の講師	ボランティア	
書道 山田 孝子 先生	東松山むさしロータリークラブ	担当 中村 善博さん
フリーアレンジ 斎藤 真理子先生	野ざくの会	代表 新井 裕子さん
音楽 西村 佳子 先生	クッキー作り	石曾根 ヨシ さん
パドル体操 木村 悅子 先生		
パソコン 大久保 憲子(職員)		

# 平成 28 年度事業報告

## 1.事業の成果

法人設立 10 年目、正会員 17 名、賛助会員 146 名の登録のうち 63 名の方より寄付のご協力がありました。

吉見町から平成 22 年 4 月 1 日より委託を受け吉見町地域活動支援センター事業として 7 年目の活動を行い、17 名の方の利用が有りました。

一人一人の方の日中の過ごし方は目的が違いますが、「地域でどう暮らしたいか」を利用者ご本人やご家族と相談しながら、その人らしく生活できるよう支援させていただきました。

毎日の生活の中での小さな体調の変化や気持ちの変化にいち早く気づき、理解し、どのように対応していくかを、検討して支援していくことで、表情が明るくなり自分の意見を言えるようになりました。何より『ひばりに行きたい』と思っていただけることがとてもうれしく思います。

将来、共同生活の中へ入っても戸惑うことなく、過ごせるような準備として、人の関わり方を身につけていただけるように、けじめをつけたり、生活リズムを作りながらこだわりが減るような取り組みによって、それぞれの方が落ち着いてすごせる日が増えました。

「自分のことは自分でやろう。」という取り組みも、それぞれの段階で進み、持ち物の管理や食器洗い、そうじや挨拶と個々の成果が見られました。

毎日の積み重ね、あるいはちょっとした「声掛け」で利用者さん自身が考えたり、自信を持つことで積極的な行動がとれたり、また行動を起こす前に踏みとどまって考えることが出来るようになったことは大きな成果と考えます。

創意的活動でも、毎月少しずつの積み重ねで、成長が見られました。

フラワーアレンジでは、花をどのように生け、どこを切るのか？皆で相談して作品を作り上げることで自信がつきました。

書道では、新しい先生のご指導により、生き生きとした字が書けるようになりました。作品は町内文化祭へ展示したり、人権フェスティバルへの作品展示の依頼を教育委員会より受け、たくさんの方々に見ていただきました。

音楽では、楽しめることを中心にご指導いただき、リズム打ちでは、待つことも身につき、楽器演奏では、他の人の音も聞くことができるようになってきました。4 拍子の曲なら戸惑うことなく楽しめており、また歌をうたいたい、という積極的な姿がありました。

平成 26 年度から利用者さんの運動不足を解消するために、パドル体操の先生にも月に 1 回来ていただきご指導いただきました。曲に合わせて右手左手を次々と変化させていく動きに最初は戸惑いましたが、回数を重ねると手足の動きも速くなる人が増えたり、翌月になっても前回の動きを覚えられている方も増えたと、先生からうれしい言葉もありました。音楽に乗ってリズミカルに！が文字通りできる様になりました。

生産活動では、今年もクッキーの売り上げが一番で、12月のフレサよしみのイルミネーション期間中の喫茶コーナーでの販売が急増したことや、大きな行事のない月でも前年より多い売り上げとなりました。毎月の売り上げが安定した上に、ひばりの窓口でのご購入者が増えた結果だと思われます。作業の中でクッキーの計量に取り組んだ方々も、安定して取り組めるまでに成長されました。クッキー作りやクッキー焼きの作業にも取り組める方が増えたことで作業の組み立て、見通しや予定が立てやすくなりました。

内職は、納期に追われるのではなく、他の作業とのバランスをとりながら利用者さんに負担のかからない取り組みをしてきました。正確で確実に行うことで業者さんからの信頼も得られ、年度の後半からはパイロット・シャープペンシルの全組み立てから検品まで7工程ある内職も受けました。はじめはどうしたら汚れがつかないか？誰にどの作業ができるのか？作業の指導に神経を使いましたが、少しずつ効率が上がり、今ではいろいろな工程を入れ替えて行えるようになってきました。利用者さんの根気よく行えること、慣れて手際よくできる順応性を再発見しました。

また、ひばりの定番のマットでは、色の組み合わせのセンスのよさで大小のサイズ共に昨年同様にお買い求めいただき、できばえの良さを再確認できました。

資源回収では、アルミ缶の回収量はあまり減量がないのですが、売り上げは20%減になりました。1kg単価が平均71円（27年度平均84円から）減価になったことが大きな要因と考えます。今年度も一つ木地区・和名地区の皆さんからのご協力が大きな力となり、役場や荒川荘、また個人宅からのご協力もたくさんありました。直接ひばりへ運び込んでくれる方も増えてきました。ありがたいことです。

利用者さんが毎日の積み重ねでこれまで出来なかつたことが、少しずつ出来るようになっていくこと、自分の言いたいことが少しずつ表現できるようになってきたことが職員にとっても何よりの喜びであり、自立に向けての一歩をそれぞれが少しずつ歩みをはじめていると感じられます。

## 2.事業の実施に関する報告事項（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者的人数	受益対象者の範囲	人数
日中支援事業	花に親しみ、作品を作り上げる フラワーアレンジ	毎月1回	施設内	6名	利用者	13名
	心を落ち着かせ、集中力を高める 書道	毎月1回	施設内	6名	利用者	13名
	歌や踊り演奏を楽しむ 音楽	毎月1回	施設内	6名	利用者	13名
	楽しみながら身体を動かす パドル体操	毎月1回	施設内	6名	利用者	13名
	遊びながら楽しむ パソコン	毎月1回	施設内	6名	利用者	13名
	“おいしいクッキー” を作る作業	随時	施設内	6名	利用者	13名
	集中力・意欲を育てる ための内職	随時	施設内	6名	利用者	13名
	布の端切れを使い マットを編む作業	随時	施設内	6名	利用者	13名
	外出 草取り 6回 買物 6回 お花見 3回 (桜・コスモス・ホピー) 巡回バス利用 3回 おたのしみ 11回	随時	施設周辺他	6名	利用者	13名
	親睦 朝の会・帰りの会 誕生日会 10回	毎日 随時	施設内	6名	利用者	13名
	生活訓練 朝と帰りの清掃・トイレ清掃・ 手洗い 食器洗い テーブル拭き、花壇の手入 通所支援	毎日	施設内	6名	利用者	13名
	デイキャンプ	8月9日	施設内	6名	利用者	13名
	クリスマス会	12月10日	施設内	6名	利用者 保護者 関係者	31名

援 事 業 日 中 支	健康診断	11/11・15 22・25・29	森田医院	1名	利用者	13名
	防災訓練（社協合同） (通報・避難・消火訓練)	12月20日 3月24日	施設内と 駐車場	6名	利用者	13名
リ サ イ ク ル に よ る 環 境 推 進 事 業	アルミ缶回収	22回	一ツ木地区	6名	利用者	13名
		24回	和名地区	6名	利用者	13名
		12回	役場	6名	利用者	13名
		6回	前山団地 有志	6名	利用者	13名
		4回	荒川荘	6名	利用者	13名
		6回	個人宅	6名	利用者	13名
	古新聞古雑誌の回収	9回	役場 個人宅	6名	利用者	13名
	生ごみを堆肥にかえる EMボカシの製造 (9回)	6/20・21 27・29 7/8・11 8/25・26 11/17	施設内	6名	利用者	13名
	生ごみを堆肥にかえる EMボカシの販売	開所全日	施設内	6名	来所者	延べ 81名
地 域 と の 交 流 ・ 共 生 を 目 指 す 事 業	催し物 ひばりまつり 模擬店 ゲーム	5月14日	施設内 福祉会館内	6名	利用者 出演者 ボランティア 来場者	13名
	福祉まつり 授産品販売・バザー	11月3日	図書館北 側	6名	利用者 吉見地 区住人	500 名
	吉見まつり 文化祭作品展示 (書道・手芸)	11月3日	フレサ よしみ (効体ール)	6名	利用者	13名
	第14回比企郡市 人権フェスティバル 作品展示(書道・手芸)	10月24日	東松山 市民活動 センター	6名	利用者	13名
	ひやくあな祭参加	11月14日	百穴	6名	利用者 地域住民	13名
	荒川荘での販売(依頼)	随時	荒川荘	6名	吉見 町民	

地域との交流・共生を目指す事業	配食利用者さんへ クッキープレゼント	10月24日 ～28日 2月7日 ～15日	社協	6名	配食利用者	50名 55名
	東松山特別支援学校 夏祭り参加	7月20日	東松山特別支援学校内	2名	利用者	13名
	川島ひばりヶ丘特別支援学校 サマースクール	7月23日	川島特別支援学校内	2名	利用者	13名
	東松山特別支援学校 まつぼっくり祭参加	10月24日	東松山特別支援学校内	2名	利用者	13名
	川島ひばりヶ丘特別支援学校 ひばり参加	11月19日	川島特別支援学校内	6名	利用者	13名
	フレサよしみ喫茶コーナー 販売（依頼）	5/3・6/19 9/4・10/15 11/3・6・19 12/3~25 1/15・20	フレサよしみ	6名	フレサ来場者	名

原本に相違ないことを証明する。

平成29年3月31

特定非営利活動法人ひばり 代表理事 高橋 武志